

### ■一般会計補正予算

補正額 10億6千904万8千円  
総額 226億5千247万4千円

### ■主な内容

定額給付金及び子育て応援特別手当などです。

### ■土地取得特別会計補正予算

補正額 22万4千円  
総額 3億222万4千円

### ■国民健康保険特別会計補正予算

補正額 17万3千円  
総額 78億7千301万円

### ■直営診療施設設定

補正額 4万4千円  
総額 1億6千442万9千円

### ■後期高齢者医療特別会計補正予算

補正額 42万円  
総額 5億6千367万6千円

### ■介護保険特別会計補正予算

#### ■保険事業勘定

補正額 1億494万7千円  
総額 35億4千352万円

### ■農業集落排水事業等特別会計補正予算

補正額 △1千67万5千円  
総額 9億9千743万4千円

### ■公共下水道事業特別会計補正予算

補正額 △9千955万6千円  
総額 11億6千464万5千円

### ■水道事業会計補正予算

#### ■資本的収入

補正額 △1千236万3千円  
総額 9千687万7千円

## 平成21年度 一般会計予算

### ■質疑

ファミリースUPPORTセンターの事業委託料について、前年より多くの予算となっているが、その要因と現状の事業内容、利用状況は。

### ■答弁

病児・病後児の預かりなどを実施したいということ、その分の増額になっている。21年の1月末で、提供会員が53名、依頼会員が74名、両方会員が26名、合計153名。預かりなどの件数は、305件という状況。

### ■質疑

妊婦健診について、現行5回から7回の公費負担へ、2回ふえた理由は。

現在健診継続中の方への対応や無料券の配付と案内通知はどのように行われるのか。

### ■答弁

県の平均が7.2回なので21年度は7回で予算計上した。対

象人数も50人。

出産予定が4月1日の方に  
ついて、新たに6回以降の受  
診券を発行する。受診券の配  
付方法は、4月1日以降の出  
産予定者について6回以降の  
受診券を直接送付する。

### ■質疑

洪水ハザードマップの作成  
委託料について、市内のどの  
地域、河川についてのハザー  
ドマップなのか。

全戸に配布するだけでなく、  
自主防災会や避難訓練などに  
活用していく考え方は。

### ■答弁

木曽川、長良川、日光川、

領内川について地図をつくる。

活用方法では、市内の全家  
庭に配り、そのほかにも近隣  
の市町村など関係機関、また  
自主防災とか防災講演会など  
についても活用したい。

### ■質疑

市町村軽自動車税取扱経費、  
所得税確定申告書発送用封筒  
作成費について、なぜ市長会  
の目的にない業務が市長会に  
委託されているのか。

### ■答弁

国税局から依頼を受けて、  
市長会が県内の市の分を取り  
まとめることによって経費を  
安くする。

